

ピーターパン便り



発行責任者：小野ロー 編集責任者：仲江川徹

『地域とともに歩む ネバーランド祭り』

令和7年11月23日 晴天の下、第10回ネバーランド祭りを開催いたしました。

先だって簡単にはご挨拶させていただきましたが、100名を超える多くの方々にご来場いただき本当にありがとうございました。また、今回もたくさんの方々にボランティアとしてお力添えをいただきありがとうございました。

人魚の入江ユニットの子ども達によるハンドベル発表や幼児さんと学童さんによるダンス披露に始まり、お餅つき、飲食物販売とバザー、そして児童の制作物販売、更に子ども達からの熱い要望で実現した「がら撒き」等と盛りだくさんの内容でした。今回は保護者の方にもご協力いただき、とても賑やかでお腹いっぱいのお祭りになりました。

こうして皆様との繋がりを感じる、感じられたことが私達職員にとっては励みとなりますし、いつまでも子ども達の成長を見守っていただきたいと願っております。そして、あの日見せた子ども達の笑顔が、何より繋がってくれたことへの感謝の証になったことと思います。

改めまして、今回ご来場いただいた皆様、またボランティアとしてお力添えいただいた皆様に感謝申し上げ、今後ともネバーランドをよろしくお願い申し上げます。

(文責：仲江川)



《児童養護施設ネバーランド理念》

われらは日本国憲法の精神にしたがい、児童に対する正しい観念を確立し全ての児童の幸福をはかるためにこの憲章を定める。

- ・児童は人として尊ばれる
 - ・児童は社会の一員として重んぜられる
 - ・児童は良い環境の中で育てられる
- (児童憲章 S26.5.5 制定)

児童養護にあたっては、児童の最善の利益が主として考慮されるものとする。子どもの権利条約の精神に基づき、子どもの人権を擁護する。とりわけ、知ること、意見を言うこと、選ぶこと、暴力から守られることを基本理念として養護にあたる。

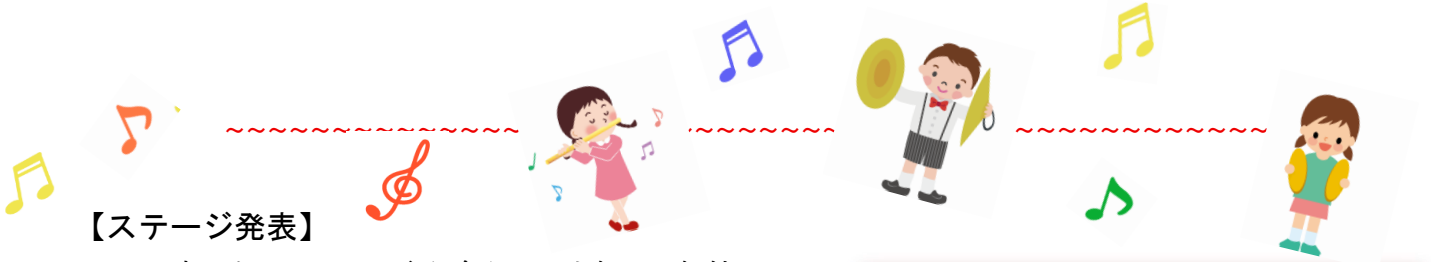


～第10回ネバーランド祭り～



【実行委員長挨拶】

第10回ネバーランド祭りにご来場いただきました皆様、本当にありがとうございました。
今回、実行委員長という大役を務めるのは私にとって初めての経験でした。子ども達も私の緊張を感じて励ましや元気づける言葉をかけてくれたり、盛り上げるために事前準備を頑張ってくれたり、当日手伝いをしてくれる頼もしい姿もありました。職員の皆さんも開催に向けて、日々協力して支えてくれました。そしてボランティアや関係者の方々、ご来場いただいた皆様一人ひとりのご協力があって、ネバーランド祭りを盛大に執り行う事ができ、そして無事に終えることができました。心から感謝申し上げます。（文責：齋藤泰）



【ステージ発表】

ユニットの中にあるピアノは取り合うほど人気で、気付いたら皆ピアノが弾けているほどです。そんな音楽好きな人魚ユニットでは、昨年度のお別れ会からハンドベル演奏を始めました。ネバーランド祭りでもハンドベルをチャレンジしてみたいと意見が出て、『みんながみんな英雄』と『ツバメ』の2曲を演奏することにしました。『みんながみんな英雄』は以前にも発表したものだったので練習の時点でほぼ完璧でしたが、『ツバメ』は難易度も高くなかなか揃えることができませんでした。そのため皆で意見を出し合い何度も練習を重ねて、最終的には職員も演奏に加わり人魚の入り江ユニット全員で1つの音楽を奏でようと頑張りました。本番では最後までやりきることができ、達成感を味わいつつ音楽の楽しさも感じることができました。



（文責：関根）

一昨年のネバーランド祭りでも披露したダンス！

今年も Rough&Diamonds の先生方によるレッスンを重ね、元気いっぱいのダンスを披露することができました。

ダンスレッスンは、子ども達の溢れんばかりの笑顔が見られる素敵な時間です。毎月のレッスンでは今か今かと先生方の到着を待ちわび、先生が来ると子ども達は目を輝かせて汗だくになって踊っていました。ネバーランド祭り当日は、皆緊張した表情でダンスが始まったので心配しましたが、後半から緊張も解れて元気にダンスを披露できました。子ども達に表現する楽しさを教えてくださった先生方には、感謝の思いでいっぱいです。

（文責：湯澤）



【餅つき・ロータリー文庫贈呈式・がら撒き】

今回は、鹿沼東ロータリークラブ様と鹿沼中央ロータリークラブ様に、餅つき・がら撒き・文庫贈呈、そしてエア玩具を提供していただきました。初めてのエア玩具には皆興味津々でしたが、恒例となっている餅つきでも幼児・小学生だけでなく中学生の男児や卒園生までが力のある姿を見せてくれました。また、今回のロータリー文庫も子ども達の希望に沿った本を揃えていただき、贈呈式では本が大好きな4名の子ども達がステージに並びました。そして、祭りの最後を締めくくるのは、恒例になりましたがら撒きです。子ども達はほぼ全員前のめりになり、飛んできるとお菓子等を夢中で拾いました。はしゃ



ぐ子もいれば上手く取れなくて泣きそうになる子、その子に取ったお菓子を分けてあげる子等それぞれがとても良い時間を過ごせたようです。ロータリークラブの皆様、事前の準備も含め楽しい時間をありがとうございました。（文責：饗庭）



【野点・お餅販売】

今年も鹿沼市更生保護女性会の皆様のご尽力により野点を行うことができました。当日はゆったりとした雰囲気の中でお茶を嗜むお客さんが多かったように感じます。そんな中、何度もお茶菓子を食べにくるリピーターの子もいれば、親にお茶の作法を教えている子どもの姿も見られました。事前準備から子ども達のためにいろいろな考えてくださった先生方、本当にありがとうございました。（文責：小山史）



【飲食物販売】



北押原地区民生委員児童委員協議会の皆様にご協力いただき、焼きそば・フランクフルト・けんちん汁・焼き芋・綿あめや飲み物などの飲食物販売を行いました。毎回ご協力いただいているので、皆様手慣れた手つきで全て完売となりました。ありがとうございました。（文責：饗庭）



【児童制作物販売・バザー】

宇都宮陽南ロータリークラブ様、宇都宮さつきロータリークラブ様のご協力の下、バザー出品をしました。当日は子ども達が代わる代わる常にバザーの前で出品物を眺め、長い吟味の末に笑顔で商品を購入している姿が印象的でした。また、地域の方々や関係者の方から大盛況だったのが、子ども達が自主製作したミサンガやブレスレット、そして子ども達の描いた絵をプリントした巾着袋等で、ほぼ完売しました。

今回、ボランティアでバザーのお手伝いをしてくださったロータリークラブや地域の方々、関係者の皆様に感謝申し上げます。（文責：金子）



【OB会】

今年のネバーランド祭りには、卒園・退所含めたOBが25名参加してくれました。卒園以来10年近く顔を出さなかったOBや子連れOB、県外からはるばる参加してくれたOB、措置変更で別の施設を卒園したOB、いつめん（いつのもメンバー、頻繁に来園するメンバー）などなど、OB同士でも懐かしさとともに「面影は分かるけど誰だっけ??？」という面白い状況になりました。宇賀神前園長を囲んで近況を話したり、施設長や元担当ワーカーとの時間を楽しんだりして過ごしました。進学、仕事、子育て、病気療養など、皆、置かれている状況は異なりますが、精一杯生きていることが伝わり関わってきた職員としては感無量でした。今後も困りごとなどの相談、他愛もない雑談等何でも気軽に連絡のできるネバーランドでありたいと思います。（文責：宇賀神）



【里親啓発活動】

ネバーランドでお世話になっている里親さん達にお声掛けさせていただいたところ、多くの里親さんが来場してくださいました。子ども達の成長を一緒に見守って下さっている里親さん達に、ステージでの子ども達の頑張りを披露できた事を嬉しく思います。また、啓発ブースでは里親活動にご興味ある方々がお声掛け下さり、感謝しております。こういったご縁を大切に、子ども達の未来を考える仲間が増えていく事を願います。（文責：湯澤）



皆様、ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。



たくさんのご寄付・ご寄贈ありがとうございました。

《個人》

赤嶺謙二 宇賀神厳 宇賀神慶子 大貫友重 小野口一 小野口正子 金崎友香 木村竜二 佐藤健寿 鈴木栄子
関口照子 鈴木真治 手塚角一 戸賀崎真弓 長島浩文 南部仁志・京子 廣田紗季 森尻和子 八木沢俊
八木沢利夫 湯澤典子

《団体》

石原商店 いずみ幼稚園 大橋内科クリニック 鹿沼市更生保護女性会 株式会社環境テック グリーンチャイルド
クラブ 齋藤建設株式会社 佐藤防災サービス 田野井オート 出口労務管理事務所 栃木ユースアフター
仲田精肉店 前田工業

※第10回ネバーランド祭りにご寄付・ご寄贈いただいた方々です。五十音順・敬称は略させていただきます。

《社会福祉法人仁篤会理念》

児童福祉法および児童憲章の精神に基づき、環境を通して個性の豊かな子、創造性の豊かな子、実践する子を育む。

編集後記

伝えたいことがいっぱいあり過ぎて、まとめるのが難しいし忍びないです。

（広報委員一同）



発信元

社会福祉法人仁篤会 児童養護施設ネバーランド

〒322-0523 栃木県鹿沼市下奈良部町 1-81

TEL0289-71-1103

FAX0289-75-5363

e-mail : ccw-neve@hb.tp1.jp

HP も
見てね！